



2024年12月吉日
一般社団法人北九州青年会議所

北九州市から国際人が羽ばたきます！

全国から選抜された男女中学1年生から高校2年生がカンボジア・フィリピンで研修！

「JCI JAPAN グローバルユース国連大使2024」 修了！！

今後は成長した大使たちが各地にて啓発活動を実施！

北九州市の中学2年生の矢野 優花(やの ゆうか)さんが、公益社団法人日本青年会議所が主催（後援：文部科学省、外務省、UNDP（国連開発計画））する、2024年度「JCI JAPAN グローバルユース国連大使育成事業」のカンボジアおよびフィリピンでの研修を修了し帰国しました。

「JCI JAPAN グローバルユース国連大使育成事業」は、日本の生徒と海外の生徒が共に国際社会の抱える課題や、日本と世界の違いを学び、国内の視点、海外の視点からグローバルな視点をもって世界で活躍できる人材育成を目的として、公益社団法人日本青年会議所が実施する「グローバルユース国連大使育成事業」において選抜されています。

本事業では、海外研修において、海外の学生と共に世界の抱える課題を学び、課題や解決策を話し合い、現地の生徒とのグループワーク、課題発表等や国際機関等への訪問等を行っています。

2024年のグローバルユース国連大使には27名が選ばれ、表敬訪問では、グローバルユース国連大使の代表3名から、カンボジア・フィリピンでの活動報告や将来の展望等について発表がありました。

8回目となる本年は、2015年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の基本概念を理解し、国際社会が抱える問題とその解決に向けた取り組みについて学びました。

今後は、その大使たちが研修にて学んできた多くの経験を、自らの言葉で各所にて発信する啓発活動を行って参ります。



～ J C I J A P A N グローバルユース国連大使取材対象事業～

※下記取材対象事業については参加者の個別取材も受け付けております。

【日程】

市長報告会 : 2024年12月23日(月)14:00～14:30 北九州市役所にて
知事報告会 : 2024年12月26日(木)11:15～11:35 福岡県庁にて

＜本件に関するお問い合わせ先＞

(一社) 北九州青年会議所

事務局

〒 802-0082 住所 福岡県北九州市小倉北区古船場町 1-35

T E L : 093-531-7910

F A X : 093-551-0212

M a i l : room@kitakyushu-jc.jp

担当 : 青少年育成室 室長 内藤 翔太(ないとう しょうた)

T E L : 080-1542-67651

m a i l : naito_bgm@yahoo.co.jp



【JCI JAPANグローバルユース国連大使 修了者】

氏名	矢野 優花(やの ゆうか)	
年齢	14 歳	
学校	北九州市立篠崎中学校 2年	
大使のプロフィール	2010年10月23日生まれ 特技:英会話(英検1級) 趣味:ヒップホップダンスと旅行をすること 将来の夢:外交官	
大使の経験談	<p>☆第一回海外研修 in カンボジア☆</p> <p>カンボジアの内戦については、赤ちゃんや子供などの何も罪もない人たちが虐殺されていたことも分かっていましたが、直接、たくさんの頭蓋骨や、実際赤ちゃんが殺された木などをみて、内戦や紛争の恐ろしさを強く感じました。</p> <p>戦争というものは日本にいる限り経験しない可能性が高いかもしれませんが、このような経験をしなくて良いように、戦争について知ることが大事だと思い、争いの歴史を知る機会があったから、平和を目指す気持ちが大きくなりました。</p> <p>ASPAC アンコール大会として開催されたグローバルピースサミット(GPS)では、平和に関する提言の発表をしました。発表は、カンボジアやその他のアジア諸国の方などがたくさん集まって聞いてくれました。</p> <p>グループワークのプレゼンテーションもありました。課題のテーマは、「日本、カンボジア、そして世界の現状」「それぞれの国にある問題を解決するために私たちができること」「理想の未来」の4つで、私たちは「領土問題」「いじめについて」そして「少子高齢化」についてプレゼンしました。更にカンボジアの問題として「質の良い教育不足」「気温の上昇」「貧困の問題」を取り上げました。</p> <p>☆第二回海外研修 in フィリピン☆</p> <p>フィリピン研修では様々な場所に訪問し、その中でもミンダナオ子供図書館で</p>	



は、ボホール島の歴史について学びました。ミンダナオ図書館では住むところがない子どもが60～70人住んでいます。そのような環境の中であっても、フィリピンはアジアで最も低い自殺率だそうです。その事実にとても驚きました。おそらく日本はフィリピンより貧困や戦争の問題はないと思いますが、それでも日本の自殺率の方が高いと言うことは、フィリピンの方々がどんな状況でも楽しもうとしているからではないかと思いました。

☆まとめ☆

今回の研修で、貧困がない世界、戦争や武器がない世界、偏見がない世界、みんなが生きる理由を感じる環境があることがわかり、このような世界を作るためには、国々で話し合い、問題を見つけ、それを解決するようにする、さまざまな言語を学び、尊重することが重要だということ学びました。

改めて難しい問題だと感じましたが、私の経験を少しでも多くの人につたえ、この問題を解決する糸口になればと思っています。

JCI JAPAN グローバルユース国連大使育成事業

公益社団法人日本青年会議所
国際グループ グローバルピース委員会

【GY国連大使育成事業とは？】



2011年より公益社団法人日本青年会議所が開催している
青少年育成事業です。

全国各地から選抜された次世代を担う子供たちを
グローバルユース国連大使に任命し、国内外での研修や
海外での交流を通じて、国際社会の抱える課題や世界平和実現に
むけての活動、また日本と世界との違いを理解することで、
次世代の民間外交の担い手を育成することを目的としています。

【国内研修】

国内研修において自国の歴史や外交について、文化等を学びます。国内研修では自国を知ることが重要となります。

2024年度は、研修国の歴史や海外で活躍する方の講演などを取り入れました。

本年度のテーマは『平和を願うのみでなく、行動を起こすこと』であるため、研修国で自分たちには何ができるのかを研修前に考えました。また海外研修後の啓発活動にて行うプレゼンの仕方等を学び、スムーズな啓発活動を行うこととします。



【海外研修】

例年開催国は違いますが、毎年テーマに合う国を選定し、現地での体験や現地の同世代の青少年との交流を通じて世界平和や文化の違いを学び、相互理解につなげます。

研修国の子供とのバディ制を取り入れ、自国では経験できない体験をしていただきます。

研修地としては歴史や文化が学べる場所(戦争跡地等)を選定、学んだことについてディスカッションができるミーティングルームも必要です。



【啓発活動】

研修で学んだことを各地に広め、共感の輪を広げ、運動を起こします。

国内及び海外研修を通じて得た知識や経験から、
各大使の地元で国際支援に関する
啓発活動を行います。

過去啓発活動例:

TV等メディア出演、JCの会での発表、市長訪問等

【過去の開催歴】

2017年

【小学5～中学2】

ニューヨーク、カンボジア(希望者のみ)

【中学2～高校2】

ワシントン、フランス、イギリス、ドイツ、ロシア(各国5名)

オランダ(選抜者5名)

カンボジア(希望者のみ)



【過去の開催歴】

2018年 【小学5～高校3】

アメリカ、スイス、フィリピン



2019年 【中学1～高校3】

スイス、スウェーデン

【過去の開催歴】



2020年 【高校生】

オンライン

※新型コロナウイルス
感染拡大のため

2021年 【高校生】

オンライン

※新型コロナウイルス
感染拡大のため

【過去の開催歴】

2022年 【高校生】 インドネシア（ジャカルタ、バリ）

2023年 【中1～高2】 カンボジア、アメリカ（選抜13名）



【実施年度スケジュール(参考例:2024年)】

9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

